

まちづくりと紹介します

町内で活躍する個人や団体を紹介し、だれもがいきいきと輝いて活躍できるまちづくりを目指すコーナーです。今回は、町消防団員で、五月二十七日（土）・二十八日（日）の二日間、愛知県消防学校（尾張旭市）に入校して訓練を受けたお二人をご紹介します。

Q お二人も入団して十一年目とお聞きしています。消防団に入団したきっかけを教えてください。

A（大野さん）消防団員だった近所の方が転勤のため退団される時に声をかけていただきました。消防団に関することはあまり知りませんでした。

A（粥川さん）私も、近所の方から声をかけていただきました。前住地でも消防団に入っていたり、職場でも自警消防団に入っていたので、消防団への理解はありました。

Q 消防団に入ったことで何か変化はありましたか。

A（大野さん）地域の方との交流が増えました。特に、消防団には様々な世代の方がみえます。年齢を超えて話をする機会は貴重なものです。

A（粥川さん）私は生まれ育ちは町外で、結婚を機に転入しました。入

団することで、地域の方々のつながりが深まりました

Q 愛知県消防学校では、座学・実技ともに様々な訓練があったことと思います。特に印象に残っていることを教えてください。

A（粥川さん）実技の放水訓練は貴重な経験でした。建物火災を想定し、5人1組となって放水訓練を行いました。「想定外」を減らすためにも、訓練の大切さを感じました。



豊場西分団
大野貴生さん



豊場東分団
粥川健一さん

A（大野さん）安全管理の話が印象に残っています。消防業務は「迅速、安全、確実」が重要だと言われます。しかし「迅速」を意識しすぎると二次災害が発生しやすいため、「安全・確実」を重視すべきという話でした。現場の実態を踏まえた話には説得力がありました。

Q 消防団員としての今後の意気込みなどを教えてください。

A 消防団は、町民の生命・身体・財産を守る活動です。少しでもお役に立てるように、スキルアップに努めていきたいです。また、初期消火などができる人が増えると、地域の防災力の向上につながります。共感していただける方には、ぜひ消防団に入っていただきたいと思っています。

消防団応援の店募集中

本業の傍らで地域の防災活動に取り組む消防団員を応援する「消防団応援の店」を募集しています。

消防団応援の店として登録していただき、消防団員やその家族に料金割引などの特典を提供していただく全国的な事業です。消防団応援の店に登録していただくことで、



全国
消防団応援の店

イメージアップや集客効果が期待できます。登録店舗は日本消防協会や愛知県のホームページなどで紹介します。特典の内容は、お店のアイデアで自由に設定できます。ご賛同いただける方は、愛知県消防保安課（☎052・954・6195）

にお申し込みください。詳しくは愛知県のホームページをご覧ください（「あいち消防団応援の店」で検索）。

あなたも地域の力に

消防団員は、本町に居住・在勤している満十八歳以上の方なら性別を問わず入団できます。学生の方でも入団できます。地域防災の担い手として活躍していただける方を募集しています。防災安全課防災安全係までお問い合わせください。

▼問合せ 防災安全課防災安全係
28・0355